



2025年度
名城大学大学院

入学試験要項

理工学研究科

MEIJO UNIVERSITY

名城大学大学院組織

修士（博士前期）課程

法学研究科	—	法律学専攻
経営学研究科	—	経営学専攻
経済学研究科	—	経済学専攻
人間学研究科	—	人間学専攻
都市情報学研究科	—	都市情報学専攻
理工学研究科	—	数学専攻
	—	情報工学専攻
	—	電気電子工学専攻
	—	材料機能工学専攻
	—	応用化学専攻
	—	機械工学専攻
	—	交通機械工学専攻
	—	メカトロニクス工学専攻
	—	社会基盤デザイン工学専攻
	—	環境創造工学専攻
	—	建築学専攻
農学研究科	—	農学専攻
総合学術研究科	—	総合学術専攻

博士（博士後期）課程

法学研究科	—	法律学専攻
経営学研究科	—	経営学専攻
経済学研究科	—	経済学専攻
都市情報学研究科	—	都市情報学専攻
理工学研究科	—	数学専攻
	—	電気・情報・材料・物質工学専攻
	—	機械工学専攻
	—	社会環境デザイン工学専攻
農学研究科	—	農学専攻
総合学術研究科	—	総合学術専攻

博士課程

薬学研究科	—	薬学専攻〔4年制〕
-------	---	-----------

目 次

- 理工学研究科..... 1
 - 修士（博士前期）課程 4
 - 博士（博士後期）課程 11
- 入学志願票 注意事項**
 - 入学志願票の記入例と注意事項..... 16
- 学 費**..... 21
 - 「長期履修学生制度」について《社会人対象》..... 23
- 共 通 事 項**..... 26
 - 受験時の注意..... 27
 - 身体に障がいのある志願者の方へ..... 27
 - 奨学生制度..... 28
- 綴込用紙**
 - 長期履修学生制度申請書

理 工 学 研 究 科

理工学研究科は、
幅広い視野と高度な専門知識・技術を有し、
創造性・国際性豊かな
技術者・研究者の養成を目的とする。

各専攻の学位授与方針 (Diploma Policy)、教育課程編成方針 (Curriculum Policy)、入学者受け入れ方針 (Admission Policy) は下記 URL よりご確認ください。

<https://www.meijo-u.ac.jp/about/outline/policy.html>

理工学研究科 修士(博士前期)課程

1 募集人員

研究科	専攻	募集人員
理工学研究科	数 学 専 攻	8名
	情 報 工 学 専 攻	30名
	電 気 電 子 工 学 専 攻	25名
	材 料 機 能 工 学 専 攻	35名
	応 用 化 学 専 攻	24名
	機 械 工 学 専 攻	30名
	交 通 機 械 工 学 専 攻	25名
	メカトロニクス工学専攻	24名
	社会基盤デザイン工学専攻	18名
	環 境 創 造 工 学 専 攻	8名
	建 築 学 専 攻	16名

※募集人数は、推薦入学試験・一般入学試験を通しての合計数です。

2 募集専攻・専修分野 (専修科目)

研究科	専攻	専修分野 (専修科目)
理工学研究科	数 学	代数学 (代数的整数論、環論、代数的構造論) 幾何学 (微分幾何学、解析幾何学) 関数解析学 (関数方程式、複素解析学) 大域解析学 (大域解析学、大域空間解析学) 情報数学 (確率及び量子情報論、確率過程論、数論的確率論、計算機数学、非線形数理)
	情 報 工 学	情報デバイス 情報処理 情報メディア 情報通信
	電 気 電 子 工 学	エネルギー環境工学 電子物性デバイス工学 システム情報通信工学 電子生命情報工学
	材 料 機 能 工 学	ナノ・インテリジェント材料 (ナノ電子材料、光物性工学、ナノ分析、量子光エレクトロニクス、エネルギー環境材料) エレクトロニクス材料 (エレクトロニクス材料、エレクトロニクスデバイス、半導体デバイス、光・量子エレクトロニクス) コンポジット材料 (コンポジット材料、表面改質材料、生体材料、金属材料)
	応 用 化 学	生命有機化学 物質物理化学 環境・エネルギー科学
	機 械 工 学	熱・流体 (熱工学、高温気体力学、粘性流体工学、流体工学) 材料・強度 (材料強度応用工学、材料システム工学、先進材料評価学) 設計・生産 (マイクロマシニング、生産加工システム工学、創造設計工学、統合設計工学) 運動力学・制御 (機械機能工学、生体工学、知的制御工学、機械知能工学)
	交 通 機 械 工 学	エネルギー・流体工学 (エネルギー科学、推進工学、流体科学、流体システム) 材料・構造工学 (材料科学、構造力学、軽量構造学、適応構造システム学) 制御・システム工学 (マンマシンシステム学、知的制御、自動車システム学)
	メカトロニクス工学	計測制御システム学 機能システム構築学 マルチスケールメカトロニクス
	社会基盤デザイン工学	構造工学 (構造解析学、構造設計学) 水工学 (河川工学、水理学、水文学) 地盤工学 (地盤工学、地盤解析学) 都市・交通計画学 (都市システム工学、交通システム工学) 建設材料学 (建設材料学、建設材料力学)
	環 境 創 造 工 学	エネルギー・資源循環学 (環境材料学、資源循環学、構造性能学、エネルギー創成学、エネルギー変換学、エネルギー環境工学、エネルギー管理工学、水環境工学、水処理工学) 環境共生学 (環境生物工学、バイオマス科学、地盤数値解析学、地盤物質移動解析学、大気環境科学、地球観測情報学) 人間活動環境学 (空間計画学、環境デザイン学、構造動態学、構造分析学、人間環境工学、サステナブルデザイン)
	建 築 学	建築スペースデザイン 建築環境デザイン 建築材料デザイン 建築構造工学

3 募集日程一覧

試験区分	出願資格確認期間（締切日必着）		出願期間（締切日必着）	試験日	合格発表	手続締切日（締切日必着）		
	海外の大学出身者※1	社会人						
推薦	/		2024年 5月7日（火） ～ 5月27日（月） ※材料機能工学専攻のみ 5月7日（火）～5月13日（月）	2024年 7月6日（土） 予備日：7月13日（土）※2	2024年 8月7日（水）	【一次手続】 2024年 12月5日（木） 【最終手続】 2025年 3月13日（木）		
一般 外国人			一次	2024年 4月1日（月） ～ 4月15日（月）	2024年 5月7日（火） ～ 5月27日（月） ※材料機能工学専攻のみ 5月7日（火）～5月13日（月）	2024年 7月6日（土） 予備日：7月13日（土）※2	2024年 8月7日（水）	【一次手続】 2024年 12月5日（木） 【最終手続】 2025年 3月13日（木）
			二次	2024年 9月20日（金） ～ 10月1日（火）	2024年 11月11日（月） ～ 11月18日（月）	2025年 1月11日（土） 予備日：1月12日（日）※2	2025年 1月31日（金）	【一次手続】 2025年 2月13日（木） 【最終手続】 2025年 3月13日（木）
社会人	2024年 9月20日（金） ～ 10月1日（火）		2024年 11月11日（月） ～ 11月18日（月）	2025年 1月11日（土） 予備日：1月12日（日）※2	2025年 1月31日（金）	【一次手続】 2025年 2月13日（木） 【最終手続】 2025年 3月13日（木）		

- ※1 本学への出願希望者で海外の大学・大学院を卒業、または海外の大学・大学院に在学している場合はいずれの試験区分で受験する場合も出願資格確認が必要です。
 「⑦出願資格の確認手続」の試験区分【外国人(または海外の大学出身者)】の提出書類欄（9ページ）を参照してください。
- ※2 台風などにより試験日に試験が実施できない場合、予備日に試験を行います。試験日に試験ができない場合は、試験当日の8時までに本学ホームページにてその旨を発表します。

4 選抜方法

試験区分	試験時間・試験科目・配点（評価）				備考
一般	数学専攻	9:00~11:30	専門科目	300点	筆記試験についての注意事項を参照すること。 専門科目の選択については、専門科目一覧を参照すること。
		11:45~12:45	外国語（英語）	100点	
		14:00~	面接（口頭試問を含む）	3段階評価	
	全専攻 （数学専攻、建築学専攻を除く）	9:00~11:30	専門科目	300点	
			外国語（TOEICスコア）※3	100点	
		14:00~	面接（口頭試問を含む）	3段階評価	
	建築学専攻	9:00~11:30	専門科目（建築設計製図を除く）	300点	
		13:30~16:30	建築設計製図		
		16:45~	外国語（TOEICスコア）※3	100点	
推薦	全専攻		面接（口頭試問を含む）	3段階評価	試験時間は受験ポータルサイト「UCARO」にて連絡します。
			書類審査		
外国人 ※1、※2	全専攻		面接（日本語等の口頭試問を含む）	3段階評価	
			書類審査		
社会人 ※1	全専攻		面接（口頭試問を含む）	3段階評価	
			書類審査		

- ※1 外国人、社会人については、一般入学試験と同じ筆記試験（専門科目、外国語）を課す場合があります。
- ※2 受験のため出国許可が得られない者については、書類審査のみで選抜します。
- ※3 外国語（TOEICスコア）については、出願書類の TOEIC® Listening & Reading Test のスコアをもって外国語試験の点数とします。点数の換算は次の換算表の範囲で行います。

TOEIC L & R	外国語（TOEICスコア）
800点	100点
130点	0点

筆記試験についての注意事項

- (1) 専門科目の選択は、試験開始後です。また、指定科目等（専門科目一覧参照）を間違えて解答した場合は、採点しません。
 (2) 専門科目の試験では次のものが持込み可です。

専 攻		持 込 み 可 の も の
情 報 工 学 専 攻		(1) 電卓（専攻で用意したもの）
電 気 電 子 工 学 専 攻		(1) 電卓（専攻で用意したもの）
材 料 機 能 工 学 専 攻		(1) 定規 (2) 電卓（プログラム機能のないもの）
応 用 化 学 専 攻		(1) 電卓（プログラム機能のないもの）
機 械 工 学 専 攻		(1) 定規 (2) コンパス (3) 電卓（プログラム機能のないもの）
交 通 機 械 工 学 専 攻		(1) 定規 (2) コンパス (3) 電卓（専攻で用意したもの）
メカトロニクス工学専攻		(1) 定規 (2) コンパス (3) 電卓（専攻で用意したもの）
社会基盤デザイン工学専攻		(1) 電卓（プログラム機能のないもの）
環 境 創 造 工 学 専 攻		(1) 電卓（プログラム機能のないもの）
建 築 学 専 攻	専 門 科 目 (建築設計製図を除く)	(1) 電卓（プログラム機能のないもの）
	建 築 設 計 製 図	(1) 定規（専攻で用意したもの） (2) コンパス（専攻で用意したもの） (3) 電卓（プログラム機能のないもの） (4) 鉛筆（製図用）

- (3) 数学専攻の外国語（英語）の試験では英和辞典が持込み可です。（電子辞書および専門用語用の辞書は不可です。）

〔別表1〕 理工学研究科専門試験科目一覧

専 攻 名	専 門 試 験 科 目 名		
数 学 専 攻	<p>(1) 線形代数学、微分積分学（必ず選択すること） (2) 志望する専修科目の指定科目を含み、下記から2科目を選択する。 (指定科目)</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; border: none;"> 環 論 特 論：代数学 代数的整数論特論：整数論 代数的構造論特論：代数学 微分幾何学特論：幾何学 解析幾何学特論：幾何学 確率過程論特論：確率及び統計数学 数論的確率論特論：確率及び統計数学 </td> <td style="width: 50%; border: none;"> 関数方程式特論：関数方程式 複素解析学特論：複素解析 非線形数理特論：関数方程式 大域解析学特論：大域解析 大域空間解析学特論：大域解析 確率及び量子情報論特論：確率及び統計数学 </td> </tr> </table>	環 論 特 論：代数学 代数的整数論特論：整数論 代数的構造論特論：代数学 微分幾何学特論：幾何学 解析幾何学特論：幾何学 確率過程論特論：確率及び統計数学 数論的確率論特論：確率及び統計数学	関数方程式特論：関数方程式 複素解析学特論：複素解析 非線形数理特論：関数方程式 大域解析学特論：大域解析 大域空間解析学特論：大域解析 確率及び量子情報論特論：確率及び統計数学
環 論 特 論：代数学 代数的整数論特論：整数論 代数的構造論特論：代数学 微分幾何学特論：幾何学 解析幾何学特論：幾何学 確率過程論特論：確率及び統計数学 数論的確率論特論：確率及び統計数学	関数方程式特論：関数方程式 複素解析学特論：複素解析 非線形数理特論：関数方程式 大域解析学特論：大域解析 大域空間解析学特論：大域解析 確率及び量子情報論特論：確率及び統計数学		
情 報 工 学 専 攻	<p>下記から3科目を選択する。 (1) 離散数学 (2) 応用解析 (3) デジタル信号処理 (4) デジタル回路 (5) アルゴリズム・データ構造 (6) コンピュータグラフィックス (7) 情報理論 (注) 出題範囲については、情報工学科のシラバス（デジタル信号処理はデジタル信号処理1、デジタル回路はデジタル回路1、アルゴリズム・データ構造はアルゴリズム・データ構造1）を参照すること。</p>		
電 気 電 子 工 学 専 攻	<p>下記の全科目を受験すること。 電気磁気学、電気回路、電子回路</p>		
材 料 機 能 工 学 専 攻	<p>志望する専修分野の指定科目を含み、下記から3科目を選択する。 電磁気学、量子力学、熱・統計力学、材料力学、物性論、電子物性工学、機械材料、材料加工学 (指定科目) ナノ・インテリジェント材料分野：物性論 エレクトロニクス材料分野：電子物性工学 コンポジット材料分野：機械材料</p>		
応 用 化 学 専 攻	<p>志望する専修分野の指定科目を含み、下記から3科目を選択する。 有機化学、無機化学、物理化学（熱力学・反応速度論）、量子化学、高分子化学（生化学を含む）、分析化学（機器分析を含む） (指定科目) 生命有機化学分野：有機化学 物質物理化学分野：物理化学（熱力学・反応速度論） 環境エネルギー科学分野：無機化学</p>		

専攻名	専門試験科目名
機械工学専攻	<p>志望する専修分野を含み、2つの専修分野の指定科目（4科目）を選択する。 （指定科目）</p> <p>熱・流体分野：熱力学、流体力学 材料・強度分野：材料力学、材料強度学 設計・生産分野：機械要素、機械加工学 運動力学・制御分野：機械力学、制御工学</p>
交通機械工学専攻	<p>下記全科目を受験のこと。 工業力学、熱力学、流体力学、材料力学（機械材料含む）</p>
メカトロニクス工学専攻	<p>下記から3科目を選択する。</p> <p>電磁気学 電気・電子回路 制御工学 信号処理工学 機械力学・材料力学</p>
社会基盤デザイン工学専攻	<p>志望する専修分野の指定科目を含み、下記から3科目を選択する。 （指定科目）</p> <p>構造工学分野：構造力学 水工学分野：水理学 地盤工学分野：土質力学 都市・交通計画学分野：社会基盤計画学 建設材料学分野：建設材料工学</p>
環境創造工学専攻	<p>志望する専修分野の指定科目を含み、下記から3科目を選択する。 （指定科目）</p> <p>エネルギー・資源循環学分野：環境材料学、化学工学、熱力学、水処理学 環境共生学分野：生態学、土壌地下水汚染学、環境気象学 人間活動環境学分野：環境文化論、構造力学、快適性創造学</p>
建築学専攻	<p>(1) 建築設計製図、建築共通専門科目（必ず選択すること） (2) 志望する専修分野の指定科目（出題範囲）を選択する。 専門試験科目名の後の（ ）内は、科目内容を示します。</p> <p>建築スペースデザイン分野：建築スペースデザイン（建築計画、都市計画、建築歴史意匠） 建築環境デザイン分野：建築環境デザイン（建築環境工学、建築設備工学） 建築材料デザイン分野：建築材料デザイン（建築材料・生産） 建築構造工学分野：建築構造工学（構造力学、建築構造、応用数学）</p>

5 試験場

試験区分	試験場	所在地
一般推薦人 外国人	<p>天白キャンパス</p>	<p>名古屋市天白区塩釜一丁目501番地</p>

6 出願資格

試験区分	出願資格
一 般	<p>出願資格（１）～（９）のいずれかに該当する者。</p> <p>（１）学校教育法第83条に定める大学を卒業した者、または2025年3月末までに卒業見込みの者。</p> <p>（２）学校教育法104条第7項の規定により学士の学位を授与された者、または2025年3月末までに取得見込みの者。</p> <p>（３）外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、または2025年3月末までに修了見込みの者。</p> <p>（４）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、または2025年3月末までに修了見込みの者。</p> <p>（５）我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、または2025年3月末までに修了見込みの者。</p> <p>（６）専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2025年3月修了見込みの者。</p> <p>（７）文部科学大臣の指定した者。（昭和28年文部省告示第5号）</p> <p>（８）大学に3年以上在学し、所定の単位を優秀な成績で修得したものと本研究科が認めた者。※1</p> <p>（９）個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると本研究科が認めた者で、2025年3月末までに22歳に達する者。</p> <p>（注1）出願資格（8）、（9）により出願する場合は、事前審査等を必要としますので、出願期間の前までに入学センターに問い合わせてください。</p>
推 薦	<p>学業、人物ともに優れ、在籍している大学の指導教員、学科長等の推薦が得られ、かつ、志望する専修分野の指導希望教員の承諾を得られる者で、2025年3月末までに大学を卒業見込みの者。さらに合格した場合、入学を確約できる者。</p> <p>（注1）本学理工学部に在籍している場合、推薦が得られる基準は入学センター掲示板に2024年4月に掲示されます。本人の成績については、指導教員に問い合わせてください。</p>
外 国 人	<p>出入国管理及び難民認定法において、留学の在留資格を有する者、または得られる者で、試験区分「一般」の出願資格（１）～（９）のいずれかに該当し、かつ、志望する専修分野の指導希望教員の承諾を得られる者。</p> <p>（注1）試験区分「一般」の出願資格（１）により出願する場合は、一般入学試験と同じ筆記試験（専門科目、外国語）を課すことがあります。出願期間の1か月前までに指導希望教員に問い合わせてください。</p> <p>（注2）試験区分「一般」の出願資格（２）～（９）により出願する場合は、出願資格の確認を受ける必要があります。</p>
社 会 人	<p>社会人として1年以上従事した者、または2025年3月末までに1年以上従事する見込みの者で、試験区分「一般」の出願資格（１）～（９）のいずれかに該当し、かつ、志望する専修分野の指導希望教員の承諾を得られる者。</p> <p>（注1）一般入学試験と同じ筆記試験（専門科目、外国語）を課すことがあります。出願期間の1か月前までに指導希望教員に問い合わせてください。</p> <p>（注2）出願資格の確認を受ける必要があります。</p>

※1 試験区分「一般」の出願資格（8）については、次のとおりです。

- ①募集は、数学専攻（二次）です。
- ②対象者は、3年次終了までに、卒業に必要な単位の5分の4以上を修得できる見込みの者で、かつ、3年次前期までに修得した科目の5分の4以上の評価が、A（100点満点で80点以上）である者です。
- ③大学を中途退学して、本研究科に入学するという取扱いとなります。

7 出願資格の確認手続

外国人、かつ、出願資格(2)～(9)により出願する場合または海外の大学出身者は、出願資格確認期間(締切日必着)に次の書類を入学センターに郵送、または窓口へ提出します。
 社会人については、出願資格確認期間(締切日必着)に次の書類を入学センターに郵送します。ただし、海外の大学出身者については、外国人の提出書類(1)～(8)を、併せて提出してください。
 出願資格確認の必要の有無が分からない等不明な点がありましたら、入学センター・国際化推進センターへ問い合わせてください。

試験区分	提出書類	注意事項
外国人 または 海外の 大学出身者 ※1	(1) 入学試験調査票(本学所定の用紙)	
	(2) 成績証明書	(最終の)出身大学等が作成したもの。日本語、英語以外のものは、日本語、または英語に訳したものを添付します。
	(3) 卒業(見込)証明書※1	
	(4) 指導希望教員承諾書(本学所定の用紙)	
	(5) 志望理由書(本学所定の用紙)	
	(6) 住民票	出願の3か月以内に取得し、氏名、生年月日、性別、住所、国籍・地域、在留資格、在留期間、在留カードの番号が記載されたもの。在留カードの写しを窓口でとることで、これに代えることができます。日本に居住していない場合は、入学手続の際に提出します。
	(7) 保証人(学費負担者等)届書(本学所定の用紙)	親族以外を保証人とする場合は、支弁能力を証する文書の提出を求める場合があります。
	(8) 安全保障輸出管理に関する誓約書(本学所定の用紙)	
社会人	(1) 入学試験調査票(本学所定の用紙)	
	(2) 成績証明書	(最終の)出身大学等が作成したもの。
	(3) 卒業証明書※2	
	(4) 指導希望教員承諾書(本学所定の用紙)	
	(5) 志望理由書(本学所定の用紙)	
	(6) 所属長の受験許可証(本学所定の用紙)	所属長がない等の場合は、その旨を書いた文書で、これに代えることができます。
	(7) 業績報告書(本学所定の用紙)	(その1) 所属する企業等の概要や事業内容、従事した業務等を記入します。 (その2) 論文や出版物等がある場合に記入します。

- ※1 上記の他に追加で書類提出を求める場合があります。(例：成績証明書に記載されている科目一覧(語学・体育科目を除く)のシラバス原文および日本語訳等)追加の提出書類を含め、すべての提出書類が揃った方に対して出願資格の有無を確認いたします。すべての提出書類を総合的に判断いたします。
 ※出願資格確認結果に関する問い合わせは受付していません。
- ※2 出願資格(2)により出願する場合は、①短期大学専攻科、または高等専門学校専攻科の修了(見込)証明書、②学士の学位授与証明書、または学士の学位授与を申請する旨の証明書を提出します。出願資格(4)～(9)により出願する場合は、修了(見込)証明書等を提出します。

8 出願方法

出願は次の3つの手続を行うことで受理されます。
 (1) 受験ポータルサイト「UCARO」での出願登録、(2) 出願書類の郵送、(3) 入学試験検定料の支払い
必ず(1)～(3)のすべてを完了してください。

1) 出願書類

出願期間(締切日必着)に次の書類を入学センターに郵送します。

試験区分	出願書類	注意事項
一般 ※3	(1) 入学志願票(本学所定の用紙)	
	(2) 成績証明書	(最終の)出身大学等が作成したもの。
	(3) 卒業(見込)証明書※1	
	(4) TOEIC スコア(数学専攻を除く)	
	(5) 志望理由書(本学所定の用紙)	
	(6) 安全保障輸出管理に関する誓約書(本学所定の用紙)	
推薦	(1) 入学志願票(本学所定の用紙)	
	(2) 成績証明書	出身大学が作成したもの。
	(3) 卒業見込証明書	出身大学が作成したもの。 本学理工学部 に在籍している場合は不要です。
	(4) TOEIC スコア(数学専攻を除く)	TOEIC® Listening & Reading Test のスコア※2。2021年4月1日以降の公式認定証(公開テスト)か、スコアレポート(IPテスト)の写し。
	(5) 推薦書(本学所定の用紙)	本学理工学部 に在籍している場合は不要です。
	(6) 指導希望教員承諾書(本学所定の用紙)	本学理工学部 に在籍、かつ研究室等の変更がない場合は不要です。
	(7) 志望理由書(本学所定の用紙)	
	(8) 安全保障輸出管理に関する誓約書(本学所定の用紙)	

試験区分	出 願 書 類	注 意 事 項
外国人	(1) 入学志願票 (本学所定の用紙)	
	(2) 出願資格確認通知書	出願資格 (1) により出願する場合は不要です。本学が送付したものを。
	(3) 私費外国人留学生 A 奨学生願書	
	(4) 授業料の一部納期延期願	
	(5) 入学試験調査票 (本学所定の用紙)、指導希望教員承諾書 (本学所定の用紙)、志望理由書 (本学所定の用紙)、保証人 (学費負担等) 届書 (本学所定の用紙)、安全保障輸出管理に関する誓約書 (本学所定の用紙)	出願資格 (1) により出願する場合。
	(6) 成績証明書、卒業 (見込) 証明書	出願資格 (1) により出願する場合。(最終の) 出身大学等が作成したもの。日本語、英語以外のものは、日本語、または英語に訳したものを添付します。
	(7) TOEIC スコア (数学専攻を除く)	出願資格 (1) により出願する場合。TOEIC® Listening & Reading Test のスコア※2。2021年4月1日以降の公式認定証 (公開テスト) か、スコアレポート (IP テスト) の写し。
社会人	(1) 入学志願票 (本学所定の用紙)	
	(2) 出願資格確認通知書	本学が送付したものを。
	(3) TOEIC スコア (数学専攻を除く)	一般入学試験と同じ筆記試験 (専門科目、外国語) を課す場合。TOEIC® Listening & Reading Test のスコア※2。2021年4月1日以降の公式認定証 (公開テスト) か、スコアレポート (IP テスト) の写し。
	(4) 安全保障輸出管理に関する誓約書 (本学所定の用紙)	
	(5) 長期履修学生制度申請書 (本学所定の用紙)	希望者のみ

- ※1 出願資格 (2) により出願する場合は、①短期大学専攻科、または高等専門学校専攻科の修了 (見込) 証明書、②学士の学位授与証明書、または学士の学位授与を申請する旨の証明書を提出します。出願資格 (4) ~ (9) により出願する場合は、修了 (見込) 証明書等を提出します。
- ※2 TOEIC® Listening & Reading IP テスト (オンライン) のスコアは認めない。
- ※3 出願前に指導希望教員に必ず連絡すること。連絡先が分からない場合は、入学センターにお問い合わせください。

2) 書類提出に際しての注意

- (1) 出願書類に不備がある場合は、受け付けません。
- (2) 出願書類に虚偽の記入や改ざんが発覚した場合は受験資格を失い、合格後であっても入学資格を取り消します。
- (3) 受け付けた出願書類の返還はしません。

3) 出願書類送付先

出願書類は、必ず簡易書留で郵送してください (締切日必着)。

〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口一丁目501番地
名城大学入学センター

9) その他

学費については21ページ、入学検定料・受験票・合格発表・入学手続については、共通事項 (26ページ) を参照してください。

10) 問い合わせ先

〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口一丁目501番地
名城大学 入学センター/国際化推進センター
TEL (052) 832-1151 (代)

〔事務取扱時間〕

平日 AM 8:50 ~ PM 5:20

※土曜・日曜・祝日は事務取り扱いをしません。

※学内行事等により事務取扱時間を変更する場合があります。

理工学研究科 博士(博士後期)課程

1 募集人員

研究科	専攻	募集人員
理工学研究科	数 学 専 攻	2名
	電気・情報・材料・物質工学専攻	10名
	機 械 工 学 専 攻	5名
	社会環境デザイン工学専攻	5名

2 募集専攻・研究指導科目

研究科	専攻	専修分野(研究指導科目)
理工学研究科	数 学 専 攻	代数学(代数学特殊研究Ⅰ～Ⅵ)、幾何学(幾何学特殊研究Ⅰ～Ⅵ)、関数解析学(関数方程式特殊研究Ⅰ～Ⅵ)、大域解析学(大域解析学特殊研究Ⅰ～Ⅵ)、数理情報科学(数理情報科学特殊研究Ⅰ～Ⅵ)
	電気・情報・材料・物質工学専攻	電気電子工学(電気工学特殊研究Ⅰ～Ⅵ、電子システム特殊研究Ⅰ～Ⅵ)、情報工学(情報工学特殊研究Ⅰ～Ⅵ)、材料機能工学(エレクトロニクス材料工学特殊研究Ⅰ～Ⅵ、インテリジェント材料工学特殊研究Ⅰ～Ⅵ)、物質・分子工学(先端物質特殊研究Ⅰ～Ⅵ、分子素材特殊研究Ⅰ～Ⅵ)
	機 械 工 学 専 攻	設計システム工学(設計機能特殊研究Ⅰ～Ⅵ、ロボット工学特殊研究Ⅰ～Ⅵ)、熱工学(反応性ガス力学特殊研究Ⅰ～Ⅵ、熱現象計測特殊研究Ⅰ～Ⅵ)、流体工学(粘性流体力学特殊研究Ⅰ～Ⅵ)、生産システム工学(生産加工学特殊研究Ⅰ～Ⅵ)、材料システム工学(材料設計工学特殊研究Ⅰ～Ⅵ、破壊制御システム工学特殊研究Ⅰ～Ⅵ)
	社会環境デザイン工学専攻	構造デザイン工学(構造システム学特殊研究Ⅰ～Ⅵ、構造材料学特殊研究Ⅰ～Ⅵ、空間構造デザイン学特殊研究Ⅰ～Ⅵ)、大気水環境デザイン学(水域環境工学特殊研究Ⅰ～Ⅵ)、地盤環境デザイン学(地盤工学特殊研究Ⅰ～Ⅵ)、都市環境デザイン学(地域計画学特殊研究Ⅰ～Ⅵ、住環境デザイン学特殊研究Ⅰ～Ⅵ)

3 募集日程一覧

試験区分	出願資格確認期間(締切日必着)		出願期間(締切日必着)	試験日	合格発表	手続締切日(締切日必着)
	海外の大学出身者※1	社会人				
一 般	一次	2024年 4月1日(月) } 4月15日(月)	2024年 5月7日(火) } 5月13日(月)	2024年 7月6日(土) 予備日:7月13日(土)※2	2024年 8月7日(水)	【一次手続】 2024年 12月5日(木) 【最終手続】 2025年 3月13日(木)
	二次	2024年 9月20日(金) } 10月1日(火)				2024年 11月11日(月) } 11月18日(月)
外 国 人 社 会 人		2024年 9月20日(金) } 10月1日(火)	2024年 11月11日(月) } 11月18日(月)	2025年 1月11日(土) 予備日:1月12日(日)※2	2025年 1月31日(金)	【一次手続】 2025年 2月13日(木) 【最終手続】 2025年 3月13日(木)

※1 本学への出願希望者で海外の大学・大学院を卒業、または海外の大学・大学院に在学している場合はいずれの試験区分で受験する場合も出願資格確認が必要です。
 「⑦出願資格の確認手続」の試験区分【外国人(または海外の大学出身者)】の提出書類欄(13ページ)を参照してください。
 ※2 台風などにより試験日に試験が実施できない場合、予備日に試験を行います。試験日に試験ができない場合は、試験当日の8時までに本学ホームページにてその旨を発表します。

4 選 拔 方 法

試験区分	試験時間・試験科目・配点（評価）
一 般 外 国 人 ※ 社 会 人	<p>面接試験（口頭試問含む）および書類審査（面接：ABC評価）。ただし、筆記試験（専門・外国語）を課す場合があります。試験時間・選抜方法については下記の通り通知します。</p> <p>■選抜方法■ 一般・外国人（日本の大学院を修了（見込み）の者）：受験ポータルサイト「UCARO」にて通知 外国人・社会人：出願資格確認通知書にて通知</p> <p>■試験時間■ 受験ポータルサイト「UCARO」にて通知</p>

※受験のための出国許可が得られない者については、出願書類によって判定します。

5 試 験 場

試験区分	試 験 場	所 在 地
一 般 外 国 人 社 会 人	天白キャンパス	名古屋市天白区塩釜口一丁目501番地

6 出 願 資 格 ※受験希望者は、事前に研究指導科目の指導教員に問い合わせてください。

試験区分	出 願 資 格 条 件
一 般	<p>① (1) 修士の学位または専門職学位を有する者、または2025年3月末までに取得見込みの者。 (2) 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者、または2025年3月末までに取得見込みの者。 (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者、または2025年3月末までに取得見込みの者。 (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者、または2025年3月末までに取得見込みの者。 (5) 文部科学大臣の指定した者。（平成元年文部省告示第118号、平成13年文部科学省告示第55号） (6) 本研究科において、個別の出願資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、2025年3月末までに24歳に達する者。 (注) 上記(6)にて出願を希望する者は、事前審査を必要としますので、出願期間の1か月前までに入学センターに問い合わせてください。</p>
外 国 人	<p>上記 ① (1)～(6) のいずれかの条件を満たし、さらに下記 ② の条件を満たしている者。（上記(6)にて出願を希望する者は、事前審査を必要としますので、出願期間の1か月前までに入学センターに問い合わせてください。）</p> <p>② 出入国管理および難民認定法において、本学入学に支障のない在留資格（留学）を有する者、または得られる者で、日本語に習熟し、受講ならびに日常生活に困難のないことを条件とし、本研究科の出願資格確認を受けた者。</p>

試験区分	出 願 資 格 条 件
社 会 人	<p>上記 ① (1)～(6) のいずれかの条件を満たし、さらに下記 ③ のいずれかの条件を満たしている者。</p> <p>③ (1) 上記 ① (1)～(4) は、大学院修士課程を修了後、研究者・技術者として、研究機関、教育機関または企業において1年以上の業務経験があり、入学後も引き続きその身分を有し、所属長の許可を受けた者。</p> <p>(2) 上記 ① (5)～(6) は、大学を卒業後、研究者・技術者として、研究機関または企業において2年以上の業務経験があり、入学後も引き続きその身分を有し、所属長の許可を受けた者。</p> <p>(3) 本研究科が特に認めた者で、出願資格確認を受けた者。</p>

7

出願資格の確認手続

試験区分	提 出 書 類
外 国 人 または 海 外 の 大 学 出 身 者	<p>出願者は、出願資格の確認期間内に下記書類を入学センターへ提出し、出願資格の確認手続をしてください。提出書類の内容確認及び事実確認を行います（窓口受付可）。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>〈日本の大学院を修了（見込）した者〉 「提出書類」(1)～(10) は「出願資格確認期間」ではなく「出願期間」に提出してください。</p> </div> <p>(1) 入学試験調査票（本学所定の用紙） (2) 最終出身大学の成績証明書 (3) 最終出身大学の卒業証明書 (4) 最終出身大学院修士課程の成績証明書 (5) 最終出身大学院修士課程の修了（見込）証明書 (6) 指導希望教員承諾書【様式3】 (7) 住民票（出願前3か月以内に取得し、氏名、生年月日、性別、国籍、住所、在留資格・期間および番号が記入されたもの。ただし、事情に応じ、入学時まで猶予することがあります。） （注）窓口受付時に、「在留カード」の両面のコピー（写し）を取ることでこれに代えることができます。 (8) 保証人（学費負担者等）届書（本学所定の用紙） （注）親族以外を保証人（学費負担者等）とする場合は、残高証明書など支弁能力を証明する書類提出を求める場合があります。 (9) 研究者・技術者として、研究機関、教育機関または企業において業務経験がある場合は、業績報告書（その1）を提出。 論文・出版物等過去に公表したものがあ場合は、業績報告書（その2）を提出。 （業務経験、論文、出版物等の業績がない場合は、提出する必要はありません。） (10) 安全保障輸出管理に関する誓約書（本学所定の用紙）</p> <p>【注意事項】 (1) 日本語、英語以外で作成された証明書は、日本語または英語に訳したものを添付してください。 (2) 上記の他に追加で書類提出を求める場合があります。（例：成績証明書に記載されている科目一覧（語学・体育科目を除く）のシラバス原文および日本語訳等）追加の提出書類を含め、すべての提出書類が揃った方に対して出願資格の有無を確認いたします。すべての提出書類を総合的に判断いたします。 ※出願資格確認結果に関する問い合わせは受付しておりません。</p> <p>出願資格確認の必要の有無が分からない等不明な点がありましたら、入学センター・国際化推進センター（詳しくは『⑩ 問い合わせ先』を参照のこと。）へお問い合わせください。</p>
社 会 人	<p>出願者は、出願資格確認期間内に下記書類を入学センター宛に郵送し（封筒は必ず資格確認用を使用すること）、出願資格の確認を受けなければなりません。</p> <p>(1) 入学試験調査票（本学所定の用紙） (2) 所属長の受験許可書（本学所定の用紙） （注）受験許可証が提出できない場合は、提出できない理由を記載した理由書（様式任意）を提出してください。 (3) ア. 大学院修了者 ①最終出身大学院修士課程の成績証明書 ②最終出身大学院修士課程の修了証明書 イ. 大学卒業者 ①最終出身大学の成績証明書 ②最終出身大学の卒業証明書 (4) 指導希望教員承諾書【様式3】 (5) 業績報告書（その1）（本学所定の用紙）[所属機関の概要（業種 事業内容）および従事する職務内容を記載してください] なお、論文・出版物等過去に公表したものがあ場合は、業績報告書（その2）に記載し、出願資格確認書類と併せて提出してください（論文・出版物等の業績がない場合は、提出する必要はありません）。 (6) 安全保障輸出管理に関する誓約書（本学所定の用紙） （注）出願資格の①～(4) により出願しようとする者は、本人が修士の学位を有する者と同等以上の学力があることを証明すると判断する書類（例えば、研究論文/特許広報/英語能力の証明書/各種資格/単位取得証明書/国際的活動や実務経験を証明する書類等）を提出してください。</p>

8 出願方法

1) 出願書類

試験区分	出 願 書 類
一 般	<p>(1) 入学志願票（本学所定の用紙）</p> <p>(2) 最終出身大学院修士課程の成績証明書</p> <p>(3) 最終出身大学の卒業証明書</p> <p>(4) 最終出身大学院修士課程の修了（見込）証明書</p> <p>(5) 指導希望教員承諾書【様式3】</p> <p>(6) 修士課程の学位論文を提出した者は、修士論文の写しおよびその要旨を提出してください。 修了見込みの者は、研究経過報告書（様式任意。1000字程度）を提出してください。</p> <p>(7) 研究者・技術者として、研究機関、教育機関または企業において業務経験がある場合は、業績報告書（その1）を提出。 論文・出版物等過去に公表したものがあ場合は、業績報告書（その2）を提出。 （業務経験、論文、出版物等の業績がない場合は、提出する必要はありません。）</p> <p>(8) 安全保障輸出管理に関する誓約書（本学所定の用紙）</p> <p>(9) その他、専攻が指定する書類</p>
外 国 人	<p>〈海外の大学院出身者〉 出願資格の確認を受けてから、以下の書類を提出してください。</p> <p>〈日本の大学院出身者〉 直接、以下の書類を提出してください。</p> <p>(1) 入学志願票（本学所定の用紙）</p> <p>(2) 修士課程の学位論文を提出した者は、修士論文の写しおよびその要旨を提出してください。 修了見込みの者は、研究経過報告書（様式任意。1000字程度）を提出してください。</p> <p>(3) 出願資格確認通知書（出願資格手続きにより、出願資格を得られた者に本学から送付します。）「日本の大学院を修了（見込）の者は不要です。」</p> <p>(4) 私費外国人留学生A奨学生願書</p> <p>(5) 授業料の一部納期延期願</p> <p>(6) その他、専攻が指定する書類</p> <p>※日本の大学院を修了（見込）の者については、「出願資格確認手続の提出書類（1）～(10)」を、併せて提出してください。</p> <p>※入学後、2025年6月に2024年の所得証明書（本人分）を提出してください。（2025年1月1日に日本に居住していない場合は必要ありません。）22ページの『外国人留学生の学費について』を参照してください。</p> <p>[注意事項]</p> <p>①出願予定者は、必ず事前に資格確認を行ってください。</p> <p>②やむを得ない事情により、成績証明書、修士課程修了（見込）証明書の写しを提出した者は、入学試験当日に原本の提示を求めますので、必ず原本を持参してください。</p> <p>③受験のための出国許可が得られない者については、本研究科の指導希望教員の推薦書（様式任意）が必要です。</p>
社 会 人	<p>(1) 入学志願票（本学所定の用紙）</p> <p>(2) 修士課程の学位論文を提出した者は、修士論文の写しおよびその要旨を提出してください。 修了見込みの者は、研究経過報告書（様式任意。1000字程度）を提出してください。</p> <p>(3) その他、専攻が指定する書類</p> <p>(4) 長期履修学生制度申請書（本学所定の用紙／希望者のみ）</p>

2) 書類提出に際しての注意

- (1) 出願書類に不備がある場合は、受け付けできませんので、必ず書類を確認してから出願してください。
- (2) 出願書類に虚偽の記入や改ざんが発覚した場合は受験資格を失い、合格後であっても入学資格を取り消します。
- (3) 出願書類は一切返還しません。

3) 出願書類送付先

出願書類は、簡易書留で郵送してください（締切日必着）。

(外国人のみ入学センター窓口持参可)

送付先 〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口一丁目501番地
 (提出先) 名城大学入学センター

9 その他

学費については21ページ、入学検定料・受験票・合格発表・入学手続については、共通事項（26ページ）を参照してください。

10 問い合わせ先

〒468-8502 名古屋市天白区塩釜ロー一丁目501番地
名城大学 入学センター／国際化推進センター
TEL (052) 832-1151 (代)

〔事務取扱時間〕

平 日 AM 8:50 ~ PM 5:20

※土曜・日曜・祝日は事務取り扱いをしません。

※学内行事等により事務取扱時間を変更する場合があります。

入学志願票の記入例と注意事項

●入学志願票提出後の記入事項の変更や、記入漏れの場合は一切受け付けられませんので、注意事項を熟読のうえ、間違いのないよう記入してください。なお、出願書類は、早めに簡易書留で郵送してください。

●記入上の注意事項

入学志願票の記入は、薄い赤色の部分に黒色ボールペンを使用して記入してください。訂正する場合は、修正液を使用し書き直してください。

1. A票（入学志願票）

(1) 試験区分は出願する区分の番号を○で囲んでください。

(2) 氏名・現住所欄……正確に記入してください。

○氏名 ・ 戸籍上の氏名を記入し、姓と名の間は1マスあけてください。

フリガナ欄は、カタカナで記入してください。

(注) 外国籍の場合は、原則として在留カードの正式名称としますが、通称名（日本名）を使用しても差し支えありません。

○現住所 ・ 住宅名・番号（○棟○号）、アパート名、下宿先、寮名等も必ず記入してください。

(3) 志望専修分野・研究指導科目欄、志望研究指導領域欄は研究科、専攻、課程により異なります。研究科のページで内容を確認して記入してください。

(4) 指導希望教員は事前に専修分野の教員に問い合わせを課す研究科があります。研究科のページで確認してください。

(5) 希望の教員が指導教員とならないことがありますので、ご了承ください。

(6) 受験資格欄

○出身大学名等 ・ 記入例を参照の上、出身大学・大学院名、卒業又は卒業見込・修了又は修了見込年月日等を記入してください。

○設置区分 ・ 出身大学・大学院の国・公・私等の該当番号を○で囲んでください。

(7) 社会人記入欄

勤務先名、電話番号、長期履修を希望する場合は、希望履修年数を○で囲んでください。

(8) 試験科目欄

①法学研究科の修士課程および博士後期課程は外国語科目を○で選択してください。

②農学研究科、都市情報学研究科および人間学研究科の修士課程は専門科目の科目名を記入してください。

※法学研究科は別紙を参照ください。

2. 出願用封筒

出願用封筒は、入学志願票提出以外には使用しないでください。

記載に際して不明な点は、入学センター TEL (052) 838-2018（ダイヤルイン）に問い合わせてください。

〈記入例〉

【入学志願票記入例】

* 出身大学の設置区分の番号を○で囲んでください。

2025 年度		名城大学大学院 入学志願票				A 受験番号*	
試験区分	1 推薦(特別)	2 一般	3 外国人	4 社会人			
氏名	フリガナ	メイシロウ ヨウタク			性別	生年月日	
	漢字	名城 太郎			男 女	西暦年	月 日
志望研究科・専攻	理工学 研究科 機械工学 専攻			修士(博士前期)課程 博士後期課程 博士課程(4年制)			
志望専修分野	熱・流体			第一志望 第二志望(法学研究科)			
研究指導科目(コース)							
指導希望教員(予定)	名城 一郎						
受験資格	設置区分	2024 年 3 月					
	1 国立	名城 大学					
	2 公立	理工 学部					
	3 私立	機械工 学科					
	4 外国	卒業見込					
	5 他国						
	6 本学						
設置区分	年 月						
1 国立	大学大学院						
2 公立	研究科						
3 私立	修士(博士前期)課程						
4 外国	修了見込						
5 他国							
6 その他							
7 本学							
本学記入欄	※設置コード			※施設コード			
フリガナ	ナゴヤシ テンパ77XXXX						
現住所(連絡先)	〒468-XXXX						
	名古屋市中区白区 XXXX 2丁目1701番地						
TEL 052 (XXXX) - XXXX				携帯 090 (XXXX) - XXXX			
試験科目				勤務先(社会人のみ記入してください。)			
外国語(法学研究科) (○を付けてください。)	専門科目 修士(博士前期)課程 (農学研究科・都市情報学研究科・人間学研究科) (科目名または分野を記入してください。)			勤務先名			
英語				TEL () - ()			
ドイツ語				希望履修年数			
フランス語				3	3年	6	6年
中国語				4	4年	7	7年
				5	5年	8	8年
<small>⑧ 勤務先は有職者のみ記入してください。長期履修は社会人学生を対象としています。</small>							
【記入上の注意】 1. 〇の箇所に黒色ボールペンで記入してください。 2. ※欄は記入しないでください。							
個人情報、入試に関わる処理(本学から本人宛での受験票・合否結果の送付等)以外の目的に使用することはありません。							

訂正する場合 修正液を使用し書き直してください。 ※記入は黒色ボールペンを使用してください。

コンビニエンスストア・クレジットカード等での入学検定料払込方法

入学検定料はコンビニエンスストア「セブン・イレブン」「デイリーヤマザキ」「ローソン」「ミニストップ」「ファミリーマート」「セイコーマート」、クレジットカード、ネットバンキング、Pay-easy で24 時間いつでも払い込みが可能です。

1 Webで事前登録

サイト内の「大学院入試 入学検定料支払い申込」で必要事項を登録し、支払い方法を選択。



<https://prod.shutsugan.ucaro.jp/meijo-u/top>

本学HPからもアクセスできます！



2 お支払い

コンビニエンスストア

現金での支払いとなります。1 回の出願につき30万円以上の支払いはできません。
(支払手順)

※下記画面は変更される場合があります。

セブン・イレブン	ローソン ミニストップ (Loppi)	ファミリーマート (マルチコピー機)	セイコーマート	デイリーヤマザキ
レジにて「インターネット支払い」と店員に伝え、プリントアウトした【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝えお支払ください。	各種サービスメニュー 各種代金・インターネット受付・スマートビットのお支払い	代金支払い (コンビニでお支払い)	レジで店員に「インターネットの支払い」と伝える	レジで店員に「オンライン決済」と伝える
※プリントしなかった場合は、番号を伝えるのみでOKです。	各種代金お支払い	番号入力画面に進む	「オンライン決済番号」を入力	
マルチコピー機は使用しません	マルチペイメントサービス	「お客様番号」を入力		
	「お客様番号」を入力	「確認番号」を入力	レジにて入学検定料を現金にて支払う	
	「確認番号」を入力	同意して利用する		
	出願情報が正しければ「確認」「印刷」ボタンを押す 端末より申込券が出るので30分以内にレジにて入学検定料を現金にて支払う			

金融機関ATM [Pay-easy]

以下の支払い可能金融機関でPay-easyマークの付いているATMで支払うことができます。1 回の出願につき、現金では10万円未満、キャッシュカードでは100万円未満の支払いが可能です。

(利用可能な金融機関の一例)

・ゆうちょ銀行 ・三菱UFJ銀行 ・みずほ銀行 ・三井住友銀行 ・りそな銀行/埼玉りそな銀行

■以下URLより利用可能な金融機関をご確認ください。

<https://multiple-payment.biz/pages/financial-institution-list.html>



支払手順

「税金・料金払込み」又は「Pay-easy」を選択



「収納機関番号」「お客様番号」「確認番号」を入力



現金またはキャッシュカードを選択して、入学検定料を支払う

ネットバンキング

都市銀行、地方銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、農協、漁協などのネットバンキングを利用することができます。事前に金融機関にて申し込みが必要です。

また、楽天銀行、auじぶん銀行、PayPay銀行、住信SBIネット銀行でも支払うことができます。事前に金融機関にて口座の開設が必要です。



支払手順

登録完了画面を開く



「ネットバンキングでの支払いに進む」ボタンを押す



ネットバンキングの契約をしている金融機関を選択し、ログインする

クレジットカード

以下のロゴマークがあるクレジットカードで支払うことができます。



本人確認のため、クレジットカードに記載されている情報を入力しますので、出願前にクレジットカードを準備してください。支払い方法は一括払いのみです。クレジットカードの利用限度額を確認した上で利用してください。

支払手順

登録完了画面を開く



「クレジットカードでの支払いに進む」ボタンを押す



画面の案内にしたがい、クレジットカードの情報を入力する

入学試験検定料のお支払い時に受け取る領収書(明細書)は大切に保管してください。入金情報はデータで確認いたします。

注意事項

- 出願期間を入学試験要項でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 一度お支払いされた入学検定料は、店頭やATMでは一切返金できませんのでご注意ください。
- クレジットカード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。
- 「入学検定料納入」についてのお問い合わせは、コンビニエンスストア店頭ではお答えできません。
- コンビニエンスストアや金融機関のATM端末操作方法は変更になる場合があります。

上記お支払い方法をご利用の際は事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。

受験ポータルサイト「UCARO」受験票の取得・印刷方法

▶受験票について

受験票は大学から郵送いたしません。
ポータルサイト「UCARO」よりダウンロードして印刷し、試験日に持参してください。
「UCARO」は検定料支払い時に登録したサイトです。



<https://www.ucaro.net/>

▶受験票の取得

受験票の取得は試験日の3日前より可能です。
受験票には試験地、試験会場、集合時間の案内があります。必ず確認してください。

①登録したメールアドレスとパスワードでログインし、メニューから受験一覧をクリック



②メニューにある「受験票・受験番号照会」をクリックする。



③「受験票を印刷する」ボタンをクリックし、ダウンロードします。
各自で印刷して試験当日に持参してください。



※画像はイメージです。
実際の画面とは異なる場合があります。

UCAROの操作方法 問い合わせ先
UCAROヘルプデスク **03-6634-6494**
10:00~18:00 (12/30~1/3除く)

受験ポータルサイト「UCARO」 合否照会・入学手続

▶合否照会

合否結果は合格発表日当日10:00 から、ポータルサイトUCAROで発表します。
「UCARO」は検定料支払い時に登録したサイトです。



<https://www.ucaro.net/>

①登録したメールアドレスとパスワードでログインし、メニューから受験一覧をクリック



②確認したい受験番号をクリックし、「合否照会」を選択



▶入学手続

入学手続きは合否照会画面より入学手続要項・UCARO操作マニュアル・振込用紙を入手し、期限までに入学手続きを完了してください。合格通知書や振込用紙は郵送いたしませんのでご注意ください。



入学手続要項
UCARO 操作マニュアル 等

合格通知書
振込用紙

※画像はイメージです。
実際の画面とは異なる場合があります。

学 費

■修士（博士前期）課程

〔参考〕2024年度入学者学費一覧表

（単位：円）

学 年	納 入 期 限		学 費	理 工 学 研 究 科
1 年 次	入学手続時	入学手続締切日	入 学 金	130,000
			授 業 料	320,000
			実 験 実 習 費	60,000
			施 設 費	50,000
			小 計	560,000
	後 期	10月10日	授 業 料	320,000
			実 験 実 習 費	60,000
			施 設 費	50,000
			小 計	430,000
	年 額 合 計			990,000
2 年 次	前 期	5月10日	授 業 料	320,000
			実 験 実 習 費	60,000
			施 設 費	50,000
			小 計	430,000
	後 期	10月10日	授 業 料	320,000
			実 験 実 習 費	60,000
			施 設 費	50,000
			小 計	430,000
	年 額 合 計			860,000
	2 年 間 合 計			1,850,000

■博士後期課程

〔参考〕2024年度入学者学費一覧表

（単位：円）

学 年	納 入 期 限		学 費	理 工 学 研 究 科
1 年 次	入学手続時	入学手続締切日	入 学 金	130,000
			授 業 料	320,000
			実 験 実 習 費	60,000
			施 設 費	50,000
			小 計	560,000
	後 期	10月10日	授 業 料	320,000
			実 験 実 習 費	60,000
			施 設 費	50,000
			小 計	430,000
	年 額 合 計			990,000
2 年 次	前 期	5月10日	授 業 料	320,000
			実 験 実 習 費	60,000
			施 設 費	50,000
			小 計	430,000
	後 期	10月10日	授 業 料	320,000
			実 験 実 習 費	60,000
			施 設 費	50,000
			小 計	430,000
	年 額 合 計			860,000

学 年	納 入 期 限		学 費	理 工 学 研 究 科
3 年 次	前 期	5月10日	授 業 料	320,000
			実 験 実 習 費	60,000
			施 設 費	50,000
			小 計	430,000
	後 期	10月10日	授 業 料	320,000
			実 験 実 習 費	60,000
			施 設 費	50,000
			小 計	430,000
年 額 合 計			860,000	
3 年 間 合 計			2,710,000	

- (注) 1. 入学手続き金は、「入学金」と「授業料等（授業料、実験実習費、施設費）の前期分」を合計した額です。
 2. 学費は、毎年次、前期・後期の学期ごとに納めてください。
 3. 新入学生の後期分学費振込依頼書は、7月末までに送付します。
 4. 2年目以降の学費振込依頼書は、4月上旬に前期分・後期分を年に1回まとめて送付します。
 5. 学費は変更になる場合がありますので、「入学手続要項」で確認してください。

■外国人留学生の学費について

下記の条件を満たし、私費外国人留学生A奨学生として認められた人は、授業料の10分の3が奨学金として支給されます。

〔資格〕

- ① 在留資格が「留学」の私費外国人留学生で、経済的に就学が困難であると認められる者

〔選考の要件〕

- ① 1ヶ月の収入額が授業料等相当額を控除後9万円以下で、授業料等の軽減を要すると認められる者
 ② 入学から通算して修業年限を超えない者
 ③ 2年次の修士（博士前期）課程の大学院生は、前年度の修得単位数が10単位以上である者
 ④ 2年次以上の博士（博士後期）課程の大学院生は、研究継続意思があり研究の進捗が確認できる者

※入学後、2025年6月に2024年の所得証明書（本人分）を提出してください。（2025年1月1日に日本に居住していない場合は必要ありません。）

所得証明書は〔選考の要件〕①『1ヶ月の収入額が授業料等相当額を控除後9万円以下で、授業料等の軽減を要すると認められる者』に該当するかを審査する資料として使用します。所得証明書は年度毎に提出が必要です。私費外国人留学生A奨学生の選考の要件を満たしていないことが入学後に確認された場合は、後日差額分を徴収します。

■長期履修学生制度について

社会人を対象に、修業年限を超えて在学でき、学費の負担が軽減される制度があります。

詳細は、23～25ページを参照してください。

「長期履修学生制度」について《社会人対象》

「長期履修学生制度」とは、職業等に従事しながら学習を希望する社会人の学習機会を一層拡大する観点から、個人の事情に応じて柔軟に修業年限を超えて履修を行い、所定の単位修得等の要件を満たして修了することにより、学位取得が可能となる弾力的な制度です。

この制度は、社会人入学試験を受験する者のうち、修業年限を超えて在学することを予定し、本大学が正規学生（以下「長期履修学生」という）として認めた上で入学する者を対象としています。

職業、勤務時間等の関係で通常の修業年限で修了できない社会人学生にとっては、本制度を利用した場合、利用せずに留年した場合と比べ、学費の経済的負担が軽減されます。

※社会人学生とは、在学中継続して勤務する学生をいいます（主婦を含む）。

1 対象者

社会人入学試験を受験する者のうち、職業、勤務時間等の制約により、通常の修業年限〔修士（博士前期）課程：2年、博士後期課程：3年、博士課程（4年制）：4年〕を超える履修を希望する者。

（実施研究科）

修士（博士前期）課程：法学研究科、経営学研究科、経済学研究科、人間学研究科、理工学研究科、農学研究科、総合学術研究科、都市情報学研究科

博士後期課程：法学研究科、経営学研究科、経済学研究科、理工学研究科、農学研究科、総合学術研究科、都市情報学研究科

博士課程：薬学研究科

2 在学年限および年間修得単位数

長期履修学生が在学できる最長年限は修士（博士前期）課程「4年」、博士後期課程「6年」、博士課程（4年制）「8年」とし、各学年において履修・修得できる単位数の制限は、通常の修業年限の学生と同様です。なお、学年進行中、事情により、当初の履修計画年数を短縮することができます。

※上記年限を超えて在学はできませんので、ご注意ください。

3 申請手続

「長期履修学生制度」の利用を希望する場合は、出願時に「長期履修学生制度申請書」（巻末に綴り込み）を提出してください。

※入学後に「長期履修学生制度」の申請を行うことはできませんので、ご注意ください。

4 注意事項

長期履修学生は、事情により、当初の履修計画年数を短縮することができますが、その場合学費総額の差額が生じるため、修了確定後、1週間程度の間には差額分の支払いが必要となります。

5 問い合わせ先

入学センター TEL (052) 838-2018

長期履修学生学費一覧表《修士（博士前期）課程・社会人》

〔参考〕2024年度入学者学費一覧表

(単位：円)

学 年	納 入 期 限		学 費	理 工 学 研 究 科	
				3年修了	4年修了
1 年 次	入学手続時	入学手続締切日	入 学 金	130,000	130,000
			授 業 料	223,000	174,500
			実 験 実 習 費	42,000	33,000
			施 設 費	38,000	32,000
			小 計	433,000	369,500
	後 期	10月10日	授 業 料	223,000	174,500
			実 験 実 習 費	42,000	33,000
			施 設 費	38,000	32,000
			小 計	303,000	239,500
	年 額 合 計			736,000	609,000
2 年 次	前 期	5月10日	授 業 料	223,000	174,500
			実 験 実 習 費	42,000	33,000
			施 設 費	38,000	32,000
			小 計	303,000	239,500
	後 期	10月10日	授 業 料	223,000	174,500
			実 験 実 習 費	42,000	33,000
			施 設 費	38,000	32,000
			小 計	303,000	239,500
	年 額 合 計			606,000	479,000
	3 年 次	前 期	5月10日	授 業 料	223,000
実 験 実 習 費				42,000	33,000
施 設 費				38,000	32,000
小 計				303,000	239,500
後 期		10月10日	授 業 料	223,000	174,500
			実 験 実 習 費	42,000	33,000
			施 設 費	38,000	32,000
			小 計	303,000	239,500
年 額 合 計			606,000	479,000	
4 年 次		前 期	5月10日	授 業 料	
	実 験 実 習 費				33,000
	施 設 費				32,000
	小 計				239,500
	後 期	10月10日	授 業 料		174,500
			実 験 実 習 費		33,000
			施 設 費		32,000
			小 計		239,500
	年 額 合 計				479,000
	合 計			1,948,000	2,046,000

(注) 1. 留年した場合は、最終学年の授業料等相当額を納入してください。
 2. 在学期間を短縮した場合は、短縮した年数の学費総額との差額を納入してください。

長期履修学生学費一覧表《博士（博士後期）課程・社会人》

〔参考〕2024年度入学者学費一覧表

(単位：円)

学 年	納入期限		学 費	理 工 学 研 究 科		
				4年修了	5年修了	6年修了
1 年 次	入学手続時	入学手続締切日	入 学 金	130,000	130,000	130,000
			授 業 料	245,000	200,000	170,000
			実 験 実 習 費	47,500	40,000	35,000
			施 設 費	42,500	38,000	35,000
	小 計			465,000	408,000	370,000
	後 期	10月10日	授 業 料	245,000	200,000	170,000
			実 験 実 習 費	47,500	40,000	35,000
			施 設 費	42,500	38,000	35,000
			小 計	335,000	278,000	240,000
	年 額 合 計			800,000	686,000	610,000
2 年 次	前 期	5月10日	授 業 料	245,000	200,000	170,000
			実 験 実 習 費	47,500	40,000	35,000
			施 設 費	42,500	38,000	35,000
			小 計	335,000	278,000	240,000
	後 期	10月10日	授 業 料	245,000	200,000	170,000
			実 験 実 習 費	47,500	40,000	35,000
			施 設 費	42,500	38,000	35,000
			小 計	335,000	278,000	240,000
	年 額 合 計			670,000	556,000	480,000
	3 年 次	前 期	5月10日	授 業 料	245,000	200,000
実 験 実 習 費				47,500	40,000	35,000
施 設 費				42,500	38,000	35,000
小 計				335,000	278,000	240,000
後 期		10月10日	授 業 料	245,000	200,000	170,000
			実 験 実 習 費	47,500	40,000	35,000
			施 設 費	42,500	38,000	35,000
			小 計	335,000	278,000	240,000
年 額 合 計			670,000	556,000	480,000	
4 年 次		前 期	5月10日	授 業 料	245,000	200,000
	実 験 実 習 費			47,500	40,000	35,000
	施 設 費			42,500	38,000	35,000
	小 計			335,000	278,000	240,000
	後 期	10月10日	授 業 料	245,000	200,000	170,000
			実 験 実 習 費	47,500	40,000	35,000
			施 設 費	42,500	38,000	35,000
			小 計	335,000	278,000	240,000
	年 額 合 計			670,000	556,000	480,000
	5 年 次	前 期	5月10日	授 業 料		200,000
実 験 実 習 費					40,000	35,000
施 設 費					38,000	35,000
小 計					278,000	240,000
後 期		10月10日	授 業 料		200,000	170,000
			実 験 実 習 費		40,000	35,000
			施 設 費		38,000	35,000
			小 計		278,000	240,000
年 額 合 計				556,000	480,000	
6 年 次		前 期	5月10日	授 業 料		
	実 験 実 習 費					35,000
	施 設 費					35,000
	小 計					240,000
	後 期	10月10日	授 業 料			170,000
			実 験 実 習 費			35,000
			施 設 費			35,000
			小 計			240,000
	年 額 合 計					480,000
	合 計			2,810,000	2,910,000	3,010,000

(注) 1. 留年した場合は、最終学年の授業料等相当額を納入してください。
 2. 在学期間を短縮した場合は、短縮した年数の学費総額との差額を納入してください。

共 通 事 項

1 入学検定料

35,000円

●コンビニエンスストア・Pay-easy で払い込む場合

「セブン・イレブン」「デイリーヤマザキ」「ローソン」「ミニストップ」「ファミリーマート」「セイコーマート」「Pay-easy」で、24時間いつでも払込みが可能です。18ページの「コンビニエンスストア・クレジットカード等での入学検定料払込方法」に従って払い込んでください。

●クレジットカード・ネットバンキングで払い込む場合

「VISA」「MasterCard」「JCB」「AMERICAN EXPRESS」「Diners Club」の各クレジットカードや各ネットバンキングで24時間いつでも払込みが可能です。

18ページの「コンビニエンスストア・クレジットカード等での入学検定料払込方法」に従って払い込んでください。

※入学検定料を返還できるのは、検定料を払い込んだが出願（郵送）しなかった場合、または誤って検定料を多く払い込みすぎた場合のみです。出願書類提出後、受験を取りやめる、または当日欠席した場合は対象となりません。

返還手続き締切日：2025年3月末日

問い合わせ先：名城大学入学センター（TEL（052）838-2018（ダイヤルイン））

2 受験票

受験票は、試験日の3日前よりUCAROに表示されます。

確認方法については19ページの「受験ポータルサイト「UCARO」受験票」をご覧ください。UCAROからダウンロードして印刷し、試験日に持参してください。

3 合格発表

(1) 受験ポータルサイト「UCARO」にて、合格発表日の10:00から合否結果を発表します。確認方法については20ページの「受験ポータルサイト「UCARO」合否照会・入学手続」をご覧ください。

(2) 合格発表に関する電話等の問い合わせには、一切応じません。

4 入学手続

1. 入学手続

入学手続とは、入学金・授業料等を納入し、入学手続書類を提出することです。

期限までに入学手続が完了しない場合は入学資格を失います。

また、一旦納入された入学金および手続書類は、理由を問わず返還しません。

2. 入学手続金

入学手続金とは、「入学金」と「1年次の授業料等（授業料、実験実習費、施設費）の前期分」を合計した額です。納入された「入学金」は理由を問わず返還しません。

入学年度の前期（4月から9月）に休学または退学する場合、入学手続時に納入済みの前期分授業料等（授業料、実験実習費、施設費）は本学規定により返還しません。

※本学卒業生が大学院に入学する場合、特別奨学金として入学金が返還される制度があります。（詳細は28ページを参照してください。）

5 個人情報取り扱いについて

出願及び入学手続にあたって提出いただいた氏名、住所その他の個人情報は、①入学試験実施（出願処理・試験実施）、②合格発表、③入学手続、④関連団体から合格者へ保険や情報機器等の紹介に関する案内送付、ならびにこれらに付随する事項を行うためのみ利用します。

6 成績開示について

本学では、入学試験において、本人から希望があった場合に限り成績開示を行います。本人確認は受験票（原本）を添付していただきますので、大切に保管してください。なお、成績開示請求方法・内容については、ホームページ（<https://www.meijo-u.ac.jp>）に掲載していきます。

（注）秋季入学については、今年度は開示を行いません。

7 安全保障輸出管理について

本学では「外国為替及び外国貿易法（外為法）」を遵守するため、「名城大学安全保障輸出管理規程」等を定め、大学に所属する全ての構成員に対して厳格な審査を実施しています。外為法の規制事項に該当する場合は、入学した後においても、希望する教育や研究指導が受けられない場合がありますので、注意してください。
《経済産業省ウェブサイト》 <https://www.meti.go.jp/policy/anpo/gaiyou.html>

8 その他

定員を満たさない場合は、追加募集を実施する場合があります。実施する場合は、ホームページに掲載します。

9 問い合わせ先

〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口一丁目501番地
名城大学 入学センター／国際化推進センター
TEL (052) 832-1151 (代)
〔事務取扱時間〕
平日 AM 8:50 ~ PM 5:20
※土曜・日曜・祝日は事務取り扱いをしません。
※学内行事等により事務取扱時間を変更する場合があります。

受験時の注意

- (1) 遅刻は原則認めません。
- (2) 試験室では、受験票を毎時限、机の上に貼付してある受験番号の手前に置いてください。
- (3) 携帯電話等の電子機器類は試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験時間中に、これらをかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っているとは不正行為となることがあります。
- (4) 試験室においては、すべて監督者の指示に従ってください。
- (5) 監督者の指示に従わない場合は、不正行為とすることがあります。
その他の不正行為に該当する行為等の詳細は HP (<http://www.meijo-u.ac.jp/admissions/examination/attention/knowledge.html>) をご確認ください。

障がい等のある志願者の方へ

障がい等のある方が受験上の配慮を希望する場合は、入学センターまで問い合わせてください。

奨 学 生 制 度

1 名城大学学内奨学生制度【給付】

奨学生制度には、人物や学業成績優秀者が対象のもの、経済的に困難な学生が対象のもの等があり、選考のうえ決定されます。なお詳細は、本学ウェブサイト (<https://www.meijo-u.ac.jp/campus/support/index.html>) を参照ください。

■名城大学学内奨学生

※今後、事情により変更する場合がありますので、ご了承ください。

1. 学業優秀奨学生

名 称	対 象 者	人 数 ・ 給 付 額
大学院学業優秀奨学生	大学院生で、学業成績および人物優秀者。	90名、年額一律30万円

2. 修学援助奨学生

名 称	対 象 者	人 数 ・ 給 付 額
修学援助 B 奨学生	主たる家計支持者(学資負担者)の死亡、疾病、失業(自己都合を除く)、または、火災、風水害等の被害により家計が急変し、修学の意思があるにもかかわらず経済的に著しく困難となった者。	該当する者全員、年額一律30万円
利子補給奨学生	経済的な理由により、本学と提携する銀行(三菱UFJ銀行)の教育ローンを利用した者。最短修業年限に相当する年数を限度として給付。	当該年度までの学費を限度とする借入額の支払利子に、教育ローン利用者の年収に応じた給付率(50%または100%)を乗じた額
大規模自然災害経済支援奨学生	災害救助法が適用された(または外務省による国際緊急援助が行われた)大規模自然災害により家計が急変し、修学が困難になった学生および入学試験出願者。※希望者は出願前までに入学センターへお問い合わせください。	該当する者全員、授業料・実験実習費・施設費の年額、または1/2の額(被災状況による)。入学試験出願者は、入学検定料、入学金の全額も給付する。

3. 特別奨学生

名 称	対 象 者	人 数 ・ 給 付 額
大学院奨学生	各研究科の基準による。	各研究科の基準による。
本学卒業等補助奨学生	①本学卒で研究科、他の学部へ入学する者。 ②本学に籍を置いた者で退学の後、再度入学する者。	該当する者全員、入学金の額
校友会奨学生	人物優秀者で学業成績または体育技能優秀者。	校友会の指定する人数、額
赤崎勇賞	大学院博士後期課程又は博士課程在学生のうち、教育研究活動等に関する業績が特に優れている者(理工学研究科においては博士前期課程又は修士課程も含める。)	各年度5名(理工学研究科から4名+理工学研究科を含む全研究科から1名)一律20万円
日本学術振興会特別研究員奨学生	日本学術振興会特別研究員(DC1、DC2)に採用された者。	該当する者全員 授業料・実験実習費・施設費の額
海外英語研修派遣支援 A 奨学生	国際化推進センターが募集する海外英語研修プログラム又は学部等と国際化推進センターによる連携海外英語研修プログラムに参加する者で、学部等の国際委員会が実施する選考により採用された者。	毎年180名以内。 20万円または研修費用総額の1/2のいずれか少ない額。
海外英語研修派遣支援 B 奨学生	国際化推進センターが募集する海外英語研修プログラム又は学部等と国際化推進センターによる連携海外英語研修プログラムに参加する者。	該当する者全員、5万円
アジア大学教員学位取得支援奨学生	アジアの大学教員または大学と雇用契約を結ぶ研究助手(RA)で博士の学位取得後に大学教員となる見込みの高い者。ただし、入学時に修士の学位を有しており、本大学の博士後期課程への入学が認められていること。	毎年2名以内、在籍者全員で6名以内、入学金、授業料、実験実習費および施設費の額

4. 私費外国人留学生 A 奨学生

外国人留学生(「留学」の在留資格を持つ外国籍学生)が対象です。詳しくは22ページ「外国人留学生の学費について」を参照ください。

2 日本学生支援機構(JASSO)奨学生【貸与】

「第一種奨学金(無利子)」と「第二種奨学金(有利子)」があります。人物・学業ともに優れ、経済的理由により修学が困難である学生を対象に奨学金が貸与されます。募集は4月上旬に行います。初回振込は6月になります。

大 学 院	第一種奨学金 ※1 (無利子)	修士・博士 前期課程 ※2	月 額	50,000円、88,000円 から選択
		博士後期課程	月 額	80,000円、122,000円 から選択
	第二種奨学金 (有利子)		月 額	5万円、8万円、10万円、13万円、 15万円から選択

(2024年度現在)

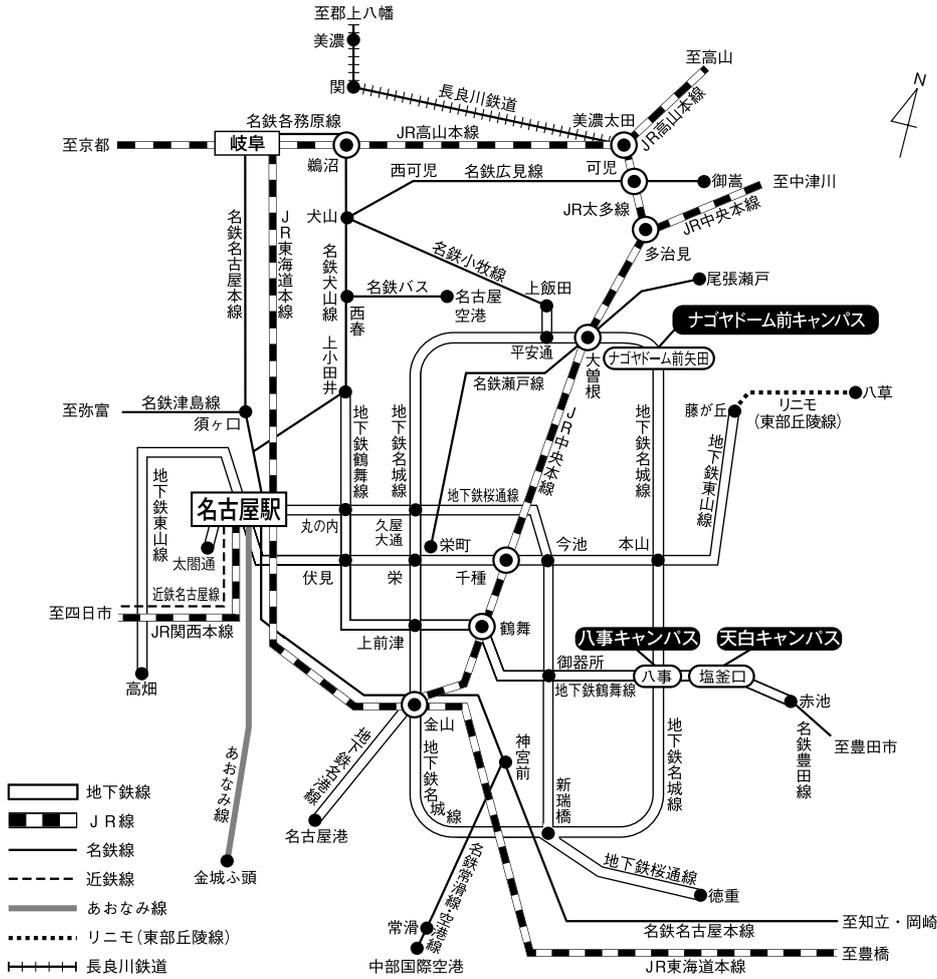
※1: 学部の時に JASSO の給付奨学金の支給を受けていた人が、大学院修士課程・博士前期課程に進学を希望し、かつ第一種貸与奨学金の利用を考えている場合に、業績優秀による返還免除内定候補者として申請できる制度がございます。詳細については、学務センター生活支援グループにお問い合わせください。

※2: 令和6年度秋季より予定している「大学院(修士・博士前期課程)の授業料後払い制度」については、詳細が確定次第ホームページに掲載いたします。

3 都道府県・市町村・民間奨学団体奨学生

各団体から本学に募集があり次第、掲示板でお知らせします。募集は主に4月~5月です。大学を通さず直接募集をしている場合もあります。

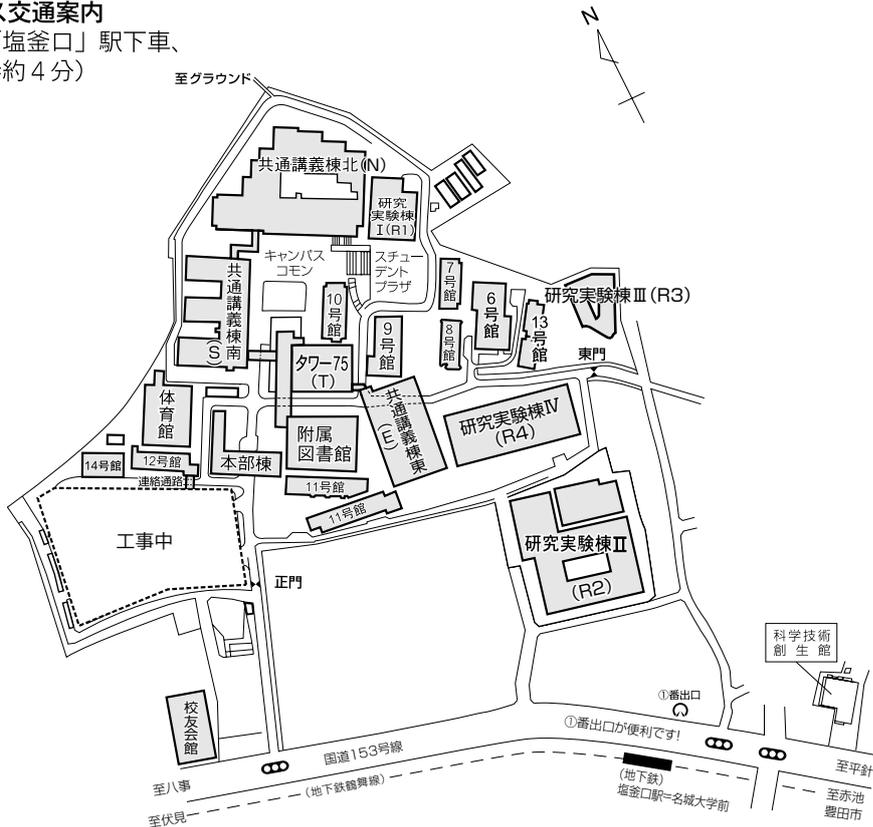
大学所在地略図



天白キャンパス (大学本部、法学研究科、経営学研究科、経済学研究科、理工学研究科、農学研究科、総合学術研究科)

■天白キャンパス交通案内

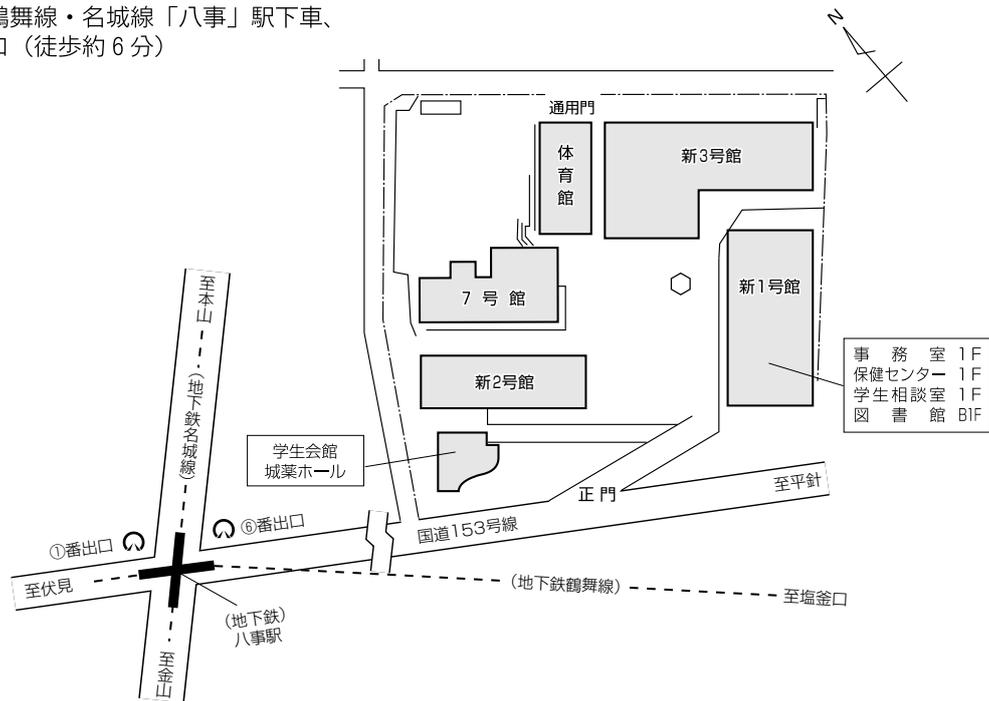
- 地下鉄鶴舞線「塩釜口」駅下車、
- ①番出口 (徒歩約4分)



八事キャンパス (薬学研究科)

■ 八事キャンパス交通案内

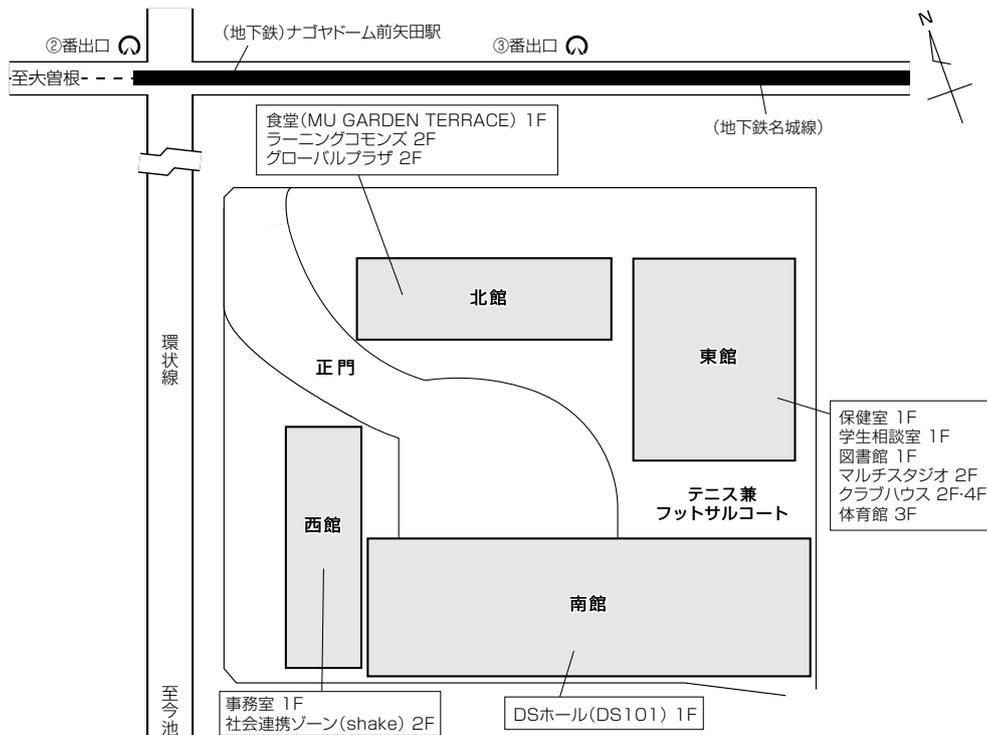
地下鉄鶴舞線・名城線「八事」駅下車、
⑥番出口 (徒歩約6分)



ナゴヤドーム前キャンパス (人間学研究科, 都市情報学研究科)

■ ナゴヤドーム前キャンパス交通案内

JR中央本線・名鉄瀬戸線「大曽根」駅下車徒歩10分
地下鉄名城線「ナゴヤドーム前矢田」駅下車徒歩3分
ゆとりーとライン「ナゴヤドーム前矢田」駅下車徒歩5分



■問い合わせ先

名城大学入学センター

〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口一丁目501番地
TEL 052-838-2018 (ダイヤルイン) (受付時間：平日 9:00～17:00)
E-mail: nyugaku@ccml.meijo-u.ac.jp